

**平成30年度
清泉女子大学
公募推薦入学試験要項**

1. 募集学科・募集人員・試験日程

学部・学科名		募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
文 学 部	スペイン語スペイン文学科	若干名	【郵送出願】 平成29年 11月1日(水) ～ 11月9日(木) (消印有効)	平成29年 11月18日(土) 本学キャンパス	平成29年 11月27日(月) 簡易書留・配達日指定 郵便にて受験者本人 宛に通知	平成29年 11月27日(月) ～ 12月11日(月)
	英語英文学科					
	地球市民学科					
	文化史学科					
	日本語日本文学科					

2. 出願資格

高等学校または中等教育学校を平成30年3月に卒業見込みの者にして、本学を第一志望とし、次の推薦条件(1)～(4)に該当する女子

【推薦条件】

- (1) 人物が優秀であり、本学の建学の精神および教育目標に共感し、本学への入学を強く望んでいること。
- (2) 人物および学力の点で本学への適性を有することにつき、在学高等学校長または中等教育学校長の推薦を受けること。
- (3) 高等学校または中等教育学校の出席状況が良好で、大学における学業に支障がないこと。
(在学中に何らかの支援を受けていた、または現に支援を受けている者を推薦する場合は、必ず出願前に高等学校または中等教育学校を通じて入試課にご相談ください)
- (4) 学科により、次の①全学科共通の基準、および②学科別の基準(日本語日本文学科は、①全学科共通の基準のみ)をそれぞれ満たしていること^{※1}。

学 科	①全学科共通の基準	②学科別の基準
ス ペ イ ン 語 スペイン文学科	全教科の全体の評定 平均値 ^{※2} が3.5以上	次の④または⑤のいずれかを満たしていること ^{※3} 。 ④実用英語技能検定(英検)準2級以上、またはGTEC for STUDENTS 485点以上 ^{※4} を取得 ⑤スペイン語圏での留学経験(6か月以上)のある者、またはスペイン語技能検定(西検)6級以上もしくはDELE(スペイン語認定証)A1以上を取得
英 語 英 文 学 科		実用英語技能検定(英検)準2級以上、またはGTEC for STUDENTS 485点以上 ^{※4} を取得
地 球 市 民 学 科		
文 化 史 学 科		地理歴史の評定平均値 ^{※2} が4.0以上
日 本 語 日 本 文 学 科		なし

※1 推薦に必要な基準を満たしていない場合でも、事前審査の結果、出願を認めることがある。詳しくは、後述「成績基準の弾力的運用制度の適用審査について」および「英検、GTEC for STUDENTS 以外の資格・検定試験の代替資格審査について」参照。

※2 評定平均値は、高等学校の第1学年から第3学年第1学期(または前期)、または中等教育学校の第4学年から第6学年第1学期(または前期)までのもの。

※3 上記④または⑤の基準を満たしていない場合でも、平成30年度に限り、高等学校の第1学年から第3学年第1学期(または前期)、または中等教育学校の第4学年から第6学年第1学期(または前期)までに履修した「外国語」の評定平均値が4.0以上であれば出願できるものとする。

※4 GTEC for STUDENTS の点数は、Listening・Reading・Writing の3技能のスコアの合計点。オフィシャルスコアに限らない。

【成績基準の弾力的な運用制度の適用審査について】

上記推薦条件(4)の基準のうち、文化史学科については①全学科共通の基準、または②学科別の基準のいずれか一方の基準を、スペイン語スペイン文学科、英語英文学科、地球市民学科および日本語日本文学科については①全学科共通の基準を満たしていない場合であっても、それを補うような能力・資質・経験があり、特に高等学校等でその者を推薦したいという強い希望があるときは、成績基準の弾力的な運用制度の適用審査を申請することができ、審査の結果により、特別に出願を認める場合がある。

申請方法：次の4つの書類を添えて申請すること。

- ①「成績基準の弾力的な運用制度の適用審査申請書」(本学所定用紙)
- ②「志望理由書」(本学所定用紙)
- ③「調査書」
- ④ 不足する成績基準を補うような、志願者の能力・資質・経験を証明する書類(高等学校等の教科の成績以外のもの)

提出期日・提出先：平成29年10月11日(水)必着

〒141-8642 東京都品川区東五反田3-16-21 清泉女子大学 入試課 宛

※二期制の高等学校または中等教育学校で、前期の成績が提出期日までに確定しない場合は、必ず事前にご相談ください。

審査結果：郵送で通知する。審査の結果、成績基準の弾力的な運用制度が適用された場合は、出願が認められる。

【不足する成績基準を補うような志願者の能力・資質・経験の例】

- (イ) 英語等、外国語の資格・検定試験の合格証明書・成績表
(ロ) 日本漢字能力検定 (ハ) 弁論大会・スピーチコンテストの入賞歴
(ニ) 生徒会・各種委員会の活動経験 (ホ) 社会活動・ボランティア活動経験
(ヘ) 課外活動・クラブ(サークル)活動経験 (ト) 文化・芸術活動(作文・文芸関係など)の受賞歴
(チ) 国際経験(海外での留学経験等) 等

【英検、GTEC for STUDENTS以外の資格・検定試験の代替資格審査について】

実用英語技能検定(英検)、GTEC for STUDENTSを受験していない、または出願に必要な級・スコアを有していない場合でも、それ以外の英語の資格・検定試験を受験しているときは、高等学校等を通じて、代替資格審査を申請することができる。

代替が可能な資格・検定試験の例：

Cambridge English/GTEC CBT/IELTS/TEAP/TOEIC/TOEIC L&R/TOEIC S&W/TOEFL iBT/
TOEFL Junior Comprehensive など

申請方法：審査を希望する英語の資格・検定試験の成績表または合格証明書のコピーを添えて申請する。

提出期日・提出先：平成29年10月11日(水)必着

〒141-8642 東京都品川区東五反田3-16-21 清泉女子大学 入試課 宛

審査結果：郵送で通知する。審査の結果、英検準2級以上、GTEC for STUDENTS 485点以上に相当すると認められた場合には、これらに代わる資格として認められる。

【スペイン語スペイン文学科の「外国語」の科目について】

スペイン語スペイン文学科の「外国語」は、以下の科目を指します。

- ①「普通教育に関する教科・科目」の「外国語」に属する科目すべて（フランス語、スペイン語など、英語以外の科目を修得している場合は、それらもすべて含む）。
- ②「専門教育に関する教科・科目」の「外国語」および「英語」に属する科目すべて（フランス語、スペイン語など、英語以外の科目を修得している場合は、それらもすべて含む）。

従って、評定平均値は、①の評定値と②の評定値の合計を、①の評定の数（①の修得科目数）と②の評定の数（②の修得科目数）の合計で除した数値（小数点以下第2位を四捨五入）となります。

以下に、二つの計算例を示します。

(計算例1)

教科・科目		評定			修得単位数の計
		第1学年	第2学年	第3学年	
教科	科目				
	【普通教育に関する教科・科目】				省略
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4			
	コミュニケーション英語Ⅱ		4		
	コミュニケーション英語Ⅲ			4	
	英語表現Ⅰ	3			
	英語表現Ⅱ		4	4	
	フランス語	4			

【外国語】 評定値の合計数÷評定数=(4+4+4+3+4+4+4)÷7=3.85⇒3.9 (小数点第2位を四捨五入)

(計算例2)

教科・科目		評定			修得単位数の計
		第1学年	第2学年	第3学年	
教科	科目				
	【普通教育に関する教科・科目】				省略
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3			
	コミュニケーション英語Ⅱ		4		
	コミュニケーション英語Ⅲ			4	
	英語表現Ⅰ	4			
	英語表現Ⅱ		3	4	
	【専門教育に関する教科・科目】				
英語	総合英語	4			
	英語表現	4	4	4	
	異文化理解		5	5	

【外国語】 評定値の合計数÷評定数= ((3+4+4+4+3+4) + (4+4+4+4+5+5)) ÷ (6+6) =4.0

- 本推薦入学試験には、本学指定校推薦入学の指定校に在学している方も出願することができます。ただし、同一人物が両方の入試に出願することはできません。
- 本推薦入学試験で合格した場合は、入学辞退は認められません。
- 本学 AO 入試の出願者が、本推薦入学試験において AO 入試で出願した学科とは異なる学科に出願することも可能です。ただし、本推薦入学試験で合格した場合は、その合格学科に入学しなければなりません。

3. 出願手続

入学検定料を納付の上、出願期間内に郵送にて出願書類を提出してください。

(1) 出願書類

- ① 入学志願票 (A～C 票・本学所定用紙)1 通
- ② 写真 (タテ 4 cm×ヨコ 3 cm) ①の入学志願票の A 票・B 票および③の志願書に貼付してください。3 枚
- ③ 志願書 (本学所定用紙)1 通
- ④ 志望理由書 (本学所定用紙)1 通
- ⑤ 論述用紙 (スペイン語スペイン文学科^{※1}、文化史学科^{※2}および地球市民学科^{※3}のみ。本学所定用紙)1 通
- ⑥ 自己報告書 (地球市民学科^{※4}のみ。本学所定用紙)1 通
- ⑦ 在学高等学校長または中等教育学校長が証明し厳封した調査書1 通

- ⑧ 在学高等学校長または中等教育学校長が推薦し厳封した**推薦書**（本学所定用紙）……………1通
- ⑨ **英語英文学科**および**地球市民学科**志願者、ならびに**スペイン語スペイン文学科**志願者のうち**学科別の基準A該当者**は、**実用英語技能検定（英検）準2級以上の合格証明書**、または**GTEC for STUDENTS のスコアレポートのコピー**……………1通
 前述の代替資格審査において代替が認められた場合は、その資格・検定試験の**成績表**または**合格証明書**のコピーを提出してください。
- ⑩ **スペイン語スペイン文学科**志願者のうち**学科別の基準B該当者**は、**留学先のスペイン語圏の高等学校等の学業成績証明書**、または**スペイン語技能検定（西検）6級以上**もしくは**DELE（スペイン語認定証）A1以上の合格証明書**のコピー……………1通
- ※¹ **スペイン語スペイン文学科**志願者は、次の課題図書を読み、1および2のテーマについて論述すること。
課題図書：ヤマザキマリ著『**国境のない生き方：私がつくった本と旅**』（小学館新書）
テーマ1： 著者は課題図書の中で、旅や読書の経験を通じてどのような世界観を得てきたと述べているか。具体例を挙げながら、600～800字程度で論じなさい。
テーマ2： あなた自身が「**国境のない生き方**」を送るために、何を心がけることができると思うか。具体例を挙げながら、600～800字程度で論じなさい。
- ※² **文化史学科**志願者は、次のテーマに即して論述すること。その際、論述内容が分かるような論題(題名)をつけ、参考文献を記すこと。
 「あなたが関心を持っている歴史上の ①人物 ②できごと ③著作 ④芸術作品の中から、一つを取り上げ、具体的に論述なさい。」
- ※³ **地球市民学科**志願者は、**入学後に自分が学びたいテーマ**について論じること。その際、論述内容が分かるような論題(題名)をつけること。
- ※⁴ **地球市民学科**志願者は、**これまでに自分がリーダーシップを発揮したと思う経験**について記述すること。

疾病・負傷や身体等に障がいがあるために、受験上または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、下記の期限（入学検定料を納入する前）までに、**必ず高等学校または中等教育学校を通じて、入試課にご相談ください**。疾病・負傷や障がいの状況によっては受験や就学が困難である可能性があります。また、相談内容によっては事前に面談をさせていただく場合がありますが、この面談は、特別な配慮の内容等について確認するためのものであり、可否とは一切関係ありません。

なお、期限後のお申出については受験上の特別な配慮ができない場合があります。不慮の事故等により、この申出期限や出願後に、特別な配慮が必要となった場合も、速やかに入試課にご相談ください。

また、日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日に使用する場合も、試験場設定等の関係上、必ず事前にご相談ください。

●申出期限…平成 29 年 9 月 29 日(金)まで ●問合せ先…清泉女子大学入試課 (03) 5421-3231

(2) **入学検定料**

35,000円

納付は銀行振込に限ります。6ページの注意事項「2. 入学検定料の振込について」をご参照ください。

(3) **出願書類送付先**

〒141-8642 東京都品川区東五反田3丁目16番21号 清泉女子大学 入試課

4. **選考方法、試験日および試験時間割**

(1) **選考方法**

以下の①～③（**スペイン語スペイン文学科**、**英語英文学科**、**地球市民学科**および**文化史学科**は①および③）を総合的に評価し選考します。

- ① 書類審査（提出書類による）
- ② 小論文（日本語日本文学科のみ）

学科	内容	時間
日本語日本文学科	現代文の課題文を読ませ、その内容を100～200字程度で要約させるとともに、課題文に関連して自己の意見を400字程度で記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を測る。	60分

③ **面接（個人面接・1人20～30分）**

志望動機や勉学以外の諸活動に関する質問とともに、基礎的学力を測る質問を含む。

- ・ **スペイン語スペイン文学科**では、出願書類⑤の論述用紙の内容についての質疑応答も含む。
- ・ **英語英文学科**は英問英答を含む。
- ・ **地球市民学科**では、英問英答等、ならびに出願書類⑤の論述用紙および⑥の自己報告書の内容についての質疑応答も含む。
- ・ **文化史学科**では、出願書類⑤の論述用紙の内容についての質疑応答も含む。
- ・ **日本語日本文学科**では、古文の短い文章を読ませ、それに関する質疑応答も含む。

(2) 試験日・試験時間割

平成29年11月18日(土)

【スペイン語スペイン文学科・地球市民学科・文化史学科】

13:00～
面接

【英語英文学科】

14:00～
面接

【日本語日本文学科】

11:00～12:00	13:00～
小論文	面接

5. 選考結果の通知

平成29年11月27日(月)着の簡易書留・配達日指定郵便にて受験者本人ならびに高等学校長または中等教育学校長宛に通知します。電話、電子メール等による可否に関する問合せには一切応じません。なお、合格者の入学辞退は認められませんので、ご承知おきください。

6. 入学手続

所定の期間内に学生納付金を納め、かつ、入学手続書類を提出することにより、入学手続が完了します。詳細は、選考結果の通知の際に合格者に交付する『入学手続要項』によります。

(1) 学生納付金の納付期間

平成29年11月27日(月)から12月11日(月)まで(締切日の金融機関収納印有効)
上記期間内に学生納付金を銀行振込で納付してください。

(2) 入学手続書類

合格者に交付する『入学手続要項』に従って、所定の期日までに入学手続書類を郵送してください。

7. 学生納付金

平成30年度入学者の学生納付金は、次のとおりです。なお、日本語日本文学科は実習料として観劇代が加算されるため、1・2年次の納付総額が他の4学科とは異なります(※2参照)。

【4年間の学生納付金】

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
入学金	250,000円			
授業料	780,000円	780,000円	780,000円	780,000円
施設費	340,000円	340,000円	340,000円	340,000円
計	1,370,000円	1,120,000円	1,120,000円	1,120,000円

※1 学生納付金には、消費税は課されません。

※2 日本語日本文学科では1・2年次を対象に、歌舞伎・浄瑠璃・能等の観劇会が必修科目の中に組み込まれているため、観劇代として実習料1年次4,000円、2年次6,000円が上記の金額にそれぞれ加算されます。

※3 入学金を除く学生納付金については、次表のとおり前期・後期の2回に分けて納付することができます。

◎分割納付の場合

【前期】(入学手続時納付額)

入学金	250,000円
授業料	390,000円
施設費	170,000円
計	810,000円

【後期】(10月納付額)

授業料	390,000円
施設費	170,000円
計	560,000円

※分割納付する場合、日本語日本文学科では実習料(1年次4,000円)は前期分の入学手続時納付額に加算されます。

8. 学園募金

入学後に学園募金の募集を行います(1口5万円)。ただし、本寄付金への応募は任意です。

9. 学内奨学金制度

本学では、学業をサポートするために、各種奨学金制度を設け、授業料の援助をはじめ、国外留学生・私費外国人留学生、教職課程履修者への援助を行っています。詳細については、以下をご覧ください。

▶<http://www.seisen-u.ac.jp/campuslife/about/expense/index2.php>

注 意 事 項

1. 提出書類（入学志願票、写真）について

- (1) 入学志願票はA・B・C・D・Eの各票が一続きになっています。志願者はA～E票の太線内のみ記入してください。
- (2) 入学志願票等の書類に記入する際には、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。記入にはボールペン、万年筆、サインペン等を用いてください。鉛筆での記入は認められません。書き損じがあった場合、二重線で訂正し、訂正印を押してください。
- (3) A票記入上の注意
 - ① 志望学科欄は、志望学科番号を○で囲んでください。
 - ② 氏名・生年月日は、住民票に記載されているものを記入してください。
 - ③ 外国籍の者が通称名を用いる場合は、住民票記載の通称名に限ります。
 - ④ 出身校名は省略せずに正確に記入してください。
 - ⑤ 清泉女子大学では、志願者の出身高等学校での進路指導の参考としていただくために、個人名を含まない形式で各校別の情報を提供する場合があります。また、個人名を含む情報提供を許可いただいた方については、各校における守秘を前提に、個人名を含めた形式で提供させていただきます。この情報提供を許可しない方のみ、『入試情報提供』欄の○印を黒く(●)塗りつぶしてください。
- (4) B票記入上の注意
 - ① 志望学科欄は、志望学科番号を○で囲んでください。
- (5) C票記入上の注意
 - ① 志望学科欄は、志望学科番号を○で囲んでください。
- (6) D票記入上の注意
 - ① 学科番号欄は、番号を○で囲んでください。
 - ② 氏名は、住民票に記載されているものを記入してください。
 - ③ 外国籍の者が通称名を用いる場合は、住民票記載の通称名に限ります。
- (7) 写真についての注意
 - ① 上半身正面背景なしで、試験日から3か月以内に撮影したものに限りします。
 - ② スナップ写真は用いないでください。
 - ③ 試験当日に眼鏡を使用する場合は、写真も眼鏡を着用したものにしてください。
 - ④ 写真がはがれる場合がありますので、写真裏面に志望学科・氏名を記入してから貼付してください。

2. 入学検定料の振込について

- (1) 入学検定料の納入方法は銀行振込に限ります。なお、指定銀行（三菱東京UFJ銀行）から振り込む場合、振込手数料は無料です。
- (2) 入学検定料は、出願締切日(収納印有効)までに銀行振込してください。締切日後の振込は受け付けません。なお、出願開始(11月1日)前に振込をされてもかまいません。
- (3) A～E票の必要事項を記入後、切り離さずに銀行に持参して、振込手続きをしてください。
- (4) 銀行ではA・D・E票に収納印を押印してもらい、A・B・C・E票を受け取ってください。D票（振込依頼書）は銀行が保管します。受け取る際に、A票とE票に取扱銀行の収納印があることを確認してください。
- (5) E票（振込金受領書）は領収書にあたります。銀行から受け取り志願者本人が大切に保管してください。
- (6) 出願の際には、A～C票を切り離さないで同封してください。
- (7) いったん納付した入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

3. 受験票について

- (1) 受験票は郵送で交付します。受験票が手元に届いたら、受験番号を確認してください。
- (2) 試験日5日前になっても返送されてこない場合や、受験番号の印字が不鮮明な場合は、直ちに入試課にお問い合わせください。

4. 試験場への入場について

- (1) 試験場の開門は、試験または面接開始時間の1時間前です。
- (2) 試験場入口（正門）で係員に受験票を提示して入構してください。受験票を忘れたり紛失したりした場合は、係員に申し出てください。また、受験票は常に携帯してください。

- (3) 構内には試験室等を案内する掲示が出ています。日本語日本文学科の受験者は10時40分までに指定された試験室に入室し、自分の受験番号の座席に着席してください。また、スペイン語スペイン文学科・地球市民学科・文化史学科の受験者は12時40分、英語英文学科は13時40分までに面接控室に集合してください。
- (4) 試験開始20分経過後に到着した場合は受験を認めません。

5. 所持品について

- (1) 試験中に使用できるものは次のとおりです。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・HBの黒鉛筆、HB黒芯のシャープペンシル ・消しゴム ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く） ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く） 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末・ICレコーダーなどの電子機器類 ・下敷き ・耳せん ・電子辞書、翻訳機 ・和歌・格言などが記されている鉛筆 ・カラーペン、色鉛筆、色マーカーペン（蛍光ペンなど）

- (2) ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、ハンカチ、目薬、マスク等は、試験監督の許可を得た上で使用してください。
- (3) 試験当日は、胸や背中等に英文字や地図がプリントされている衣服の着用を禁止します。万一着用している場合は脱衣等を指示する場合がありますので、試験監督の指示に従ってください。
- (4) 受験する試験場は受験番号等によって割り当てられますが、建物、階数などによって教室の大きさや室温等の環境が異なります。また、座席の位置によって「暑い」「寒い」と感じる場合もありますので、体温調節の可能な衣服の着用をお勧めします。試験時間中にコート等を着用してもかまいません。

6. 試験時間中の注意

- (1) 試験室内では、全て試験監督、係員の指示に従ってください。指示に従わない場合および他の受験者に迷惑となる行為があった場合、退出を求められることがあります。
- (2) 受験票は試験監督、係員が見やすいように、机右上に置いてください。
- (3) 受験票のほか、前述の「試験中に使用を認めるもの」以外のものは机の上に置かないでください。
- (4) 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験中にこれらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っている不正行為となることがあります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。教室によっては時計がない場合や見づらい場合がありますので、時計は各自持参してください。
- (5) 試験中、体の具合が悪くなった時は、挙手して試験監督に申し出てください。保健室には看護師が待機していますが、保健室での受験や試験時間の延長は認められません。
- (6) 隣席の受験者の体調不良等による入退室のため、試験監督の指示により、席を立っていただくことがあります。
- (7) 試験時間中に日常的な生活騒音等（試験監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。試験監督が試験中断の指示をしない限り、解答を続けてください。
- (8) 以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督、係員が注意または事情を聴取する場合があります。その際に要した試験時間の延長はできません。不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできません。また、入学検定料は返還されません。
- ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ② 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
 - ③ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
 - ④ 写真票に本人以外の写真を貼ること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、携帯音楽プレーヤー等を身に付けていること。
 - ⑦ 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・時計・携帯音楽プレーヤー等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 - ⑧ 試験監督、係員等の指示に従わないこと。
 - ⑨ 試験終了の合図、または試験監督の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持っていき解答を続けること。
 - ⑩ 自身を利するような虚偽の申出をすること。
 - ⑪ 試験室等において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑫ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

- (9) 答案が完成しても、試験が終了するまで途中退室はできません。途中退室した場合は、欠席扱いとなります。試験監督の指示があつてから退室してください。

7. 面接について

- (1) 面接時間割は、試験当日、各人に配付します。
- (2) 面接時間に変更が生じる場合がありますので、指定時間の20分前には、面接控室で待機するようにしてください。
- (3) 面接控室では私語を慎んでください。
- (4) 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類は、面接控室および面接室に入る前に、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。これらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っているとは不正行為となることがあります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。
- (5) 面接控室から各面接室には係員が誘導します。
- (6) 面接室に移動する際は荷物を携帯してください。面接終了後に面接控室へ戻ることはできません。
- (7) 面接終了後はすみやかに帰宅してください。

8. その他

- (1) 日本語日本文学科の受験者は、小論文と面接を両方とも受験しなければなりません。
- (2) 大学構外への外出は試験終了まで認められません。食事は面接控室でおとりください。試験当日、食堂は営業していませんので、昼食は各自持参してください。
- (3) 試験当日、付き添い者のための控室を用意していますが、試験室等に立ち入ることはできません。
- (4) 駐車場および駐輪場は用意しておりませんので、公共の交通機関を利用してください。
- (5) 上履きを持参する必要はありません。
- (6) 試験当日は、必ずこの入学試験要項を持参し、必要事項を再確認してください。
- (7) 志願者により面接終了時刻は異なります。面接は受験番号順に行いますので、志願者が多い場合、終了時刻が遅くなる場合があります。帰宅時の交通機関の出発時刻に制約がある場合は、早めの出願をお薦めします。
- (8) 忘れ物をした場合は、入試課に申し出てください。半年間経過しても持ち主の申出がない場合は処分いたします。
- (9) **学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に関する注意事項**

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師等において伝染の恐れがないと認められたときは、この限りではありません（要診断書・事前連絡）。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

9. 緊急時の対応と連絡について

交通障害・気象状況・インフルエンザ等感染症の拡大等により、入学試験実施に影響を及ぼす事態が生じた場合は、対応措置を清泉女子大学ホームページで随時お知らせします。

清泉女子大学ホームページ▶<http://www.seisen-u.ac.jp/>

10. 清泉女子大学の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）について

清泉女子大学の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）については、以下をご覧ください。

▶ http://www.seisen-u.ac.jp/overview/information/education/student.php#gakubu_AP

11. 個人情報の取扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験の実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、ならびにこれらに付随する事項を行うために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータを、清泉女子大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、入学後の学生相談・指導に利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

志 願 書 (公募推薦入試)

※受験番号	
-------	--

志 願 者	志望学科	学 科			
	フリガナ				
	氏 名	(姓)	(名)		
	生年月日	(西暦) 年 月 日 生			
	現住所	〒 都道府県			
	T E L	自 宅	()		
	携 帯	()			
履 歴 事 項		年 月	都道府県 立	中学校	卒業
		年 月	都道府県 立	高等学校 中等教育学校	卒業 卒業見込
		年 月			
備 考	高等学校または中等教育学校在学中に何らかの就学上の支援を受けている場合や、健康上の問題等、 受験上または入学後に配慮すべきことがある場合には、できるだけ具体的に記入してください。				
注 意 事 項	1. 文字は楷書で、数字はすべて算用数字を使用してください。 2. 生年月日および履歴事項等の年月日は、西暦で記入してください。 3. 写真は上半身正面背景なしで、試験日から3か月以内に撮影したもので、裏面に必ず志望学科、 氏名を記入してください。写真はカラー、白黒どちらでもかまいません。				

写真貼付欄

縦4cm×横3cm

Blank lined writing area with horizontal dashed lines.

(字)

論 述 用 紙 (公募推薦入試)

フリガナ			志望学科	スペイン語スペイン文学科
氏 名	(姓)	(名)	*受験番号	
テーマ1	著者は課題図書の中で、旅や読書の経験を通じてどのような世界観を得てきたと述べているか。具体例を挙げながら、600～800字程度で論じなさい。			
(字)				

テーマ2

あなた自身が「国境のない生き方」を送るために、何を心がけることができると思うか。具体例を挙げながら、600～800字程度で論じなさい。

(字)

論 述 用 紙 (公募推薦入試)

志望学科	学科		※受験番号	
フリガナ				
氏 名	(姓)	(名)		

(文化史学科志願者) 提示されたテーマに即して、論題(題名)をつけて論じてください。参考文献も記すこと。
 (地球市民学科志願者) ①入学後に学びたいテーマとその概要(テーマ概要)、②そのテーマを勉強するに当たって、これまでどんな準備をしてきたか(準備状況)、③入学後、どのようにしてそのテーマに取り組みたいか(将来計画)について、論題(題名)をつけて論じてください。

論題 (題名)	
------------	--

Lined writing area for the main text of the application.

※文化史学科志願者のみ
参考文献：

Blank area for listing references.

推 薦 書 (公募推薦入試)

※受験番号

(西暦) 年 月 日

清 泉 女 子 大 学
学 長 杉 山 晃 殿

学校所在地	〒 都道 府県 ☎ ()
学 校 名	
校 長 名	印

私は、貴学推薦入学試験要項記載事項に基づき、下記の者を適当と認め、ここに後記推薦事由を付して推薦いたします。

記

志望学科	学 科	
フリガナ		
氏 名	(姓)	(名)
生年月日	(西暦) 年 月 日	生

※裏面もご記入ください。

